

「近畿歴史まちづくりサミット in 奈良斑鳩」を開催しました！

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」の認定都市のうち、今回は斑鳩町、彦根市、京都市、奈良市の首長等が集結し、歴史的建造物の空き家化等の問題や観光資源としての歴史文化資産の活用取組について活発な議論が行われました。多くの皆様にご来場頂き、近畿全体で歴史まちづくりの機運を高める有意義な場となりました。来年度の開催は滋賀県彦根市です。

【日時】 平成29年2月18日(土) 13:30～15:45

【場所】 法隆寺聖徳会館 (奈良県斑鳩町)

【来場者数】 約300名

【プログラム】

1. 開会挨拶 池田豊人 近畿地方整備局長
2. 来賓挨拶 高市早苗 衆議院議員、古谷正覚 法隆寺執事長、中西和夫 斑鳩町議会議長
3. 報告「斑鳩町の歴史まちづくりに関する取り組みについて」 小城利重 斑鳩町長
4. パネルディスカッション 「歴史文化資産を活かした今後の歴史まちづくり」
 コーディネーター：久保美智代 氏 (旅する世界遺産研究家)
 パネリスト：高田昇 立命館大学客員教授、小城利重 斑鳩町長、大久保貴 彦根市長
 小笠原憲一 京都市副市長、津山恭之 奈良市副市長
5. 能楽発表 斑鳩町立斑鳩小学校能楽金剛クラブ
6. 次回開催都市挨拶 大久保貴 彦根市長



満員の客席



能楽発表



池田局長の挨拶



高市議員の挨拶



小城斑鳩町長の報告



パネルディスカッションの様子